

2016年5月20日

PRESS RELEASE

第1回アドバタイジングウィークアジアへの協賛のお知らせ

株式会社講談社（代表取締役社長 野間省伸）はこの度、2016年5月30日から開催されるアドバタイジングウィークアジア（ADVERTISING WEEK ASIA）に協賛し、2つのセミナーを展開することになりました。

アドバタイジングウィークはアメリカ広告業協会が2004年に始めた世界最大規模のマーケティングとテクノロジーの祭典で、アジアでの開催は今年が初めて。6月2日まで4日間にわたって開かれる本イベントには中国、台湾、韓国、香港、シンガポール、タイ、インドネシア、マレーシア、ベトナムなどのアジアの国・地域とアメリカ、イギリスなどから、広告主、広告会社、メディア、インターネット事業者など、延べ5万人の来場者が訪れる予定です。

講談社は、5月31日と6月2日に各50分間のセミナーを開催します。ウェブメディア「現代ビジネス」と動画チャンネル「ボンボンTV」をご紹介するとともに、講談社のデジタルメディア戦略に関して広く知っていただく機会にしたいと考えています。

【セミナー概要】

●5月31日 13:55～ 東京ミッドタウン Hall&conference 4F Room7

タイトル：「現代ビジネスの考えるソーシャルメディア時代のセルフブランディング」

モデレーター：川治豊成（講談社「現代ビジネス」編集長）

パネリスト：平野啓一郎（作家）、tehu（慶応大学生／現代ビジネスCTO）、

●6月2日 16:40～ 東京ミッドタウン Hall&conference B1 HallA-2

タイトル：「ボンボンTVにみる、動画コミュニケーションの近未来」

モデレーター：吉田尚記（ニッポン放送）

パネリスト：鎌田和樹（UUUM株式会社 代表取締役）、安永尚人（講談社「ボンボンTV」編集チーム長）、よっち、えっちゃん、りっちゃん（YouTuber）

【取材・詳細の問い合わせ先】

講談社メディアビジネス部 TEL03-5395-3640

※アドバタイジングウィークとは

2004年にアメリカ広告業協会が「広告」を社会にアピールするために開催。広告・メディア業界が直面している課題やビジネス機会をテーマとしたセミナーやワークショップを数日間にわたって行い、同時に協賛パートナー企業によるイベントなども開催することで参加者が最新情報の収集をすること、業界関係者のネットワーキングを提供することを目的としている。これまでニューヨークで12回、ロンドンで3回開かれており、アジアでの開催は今年が初めてとなる。東京ミッドタウンをメイン会場に、5月30日から6月2日まで4日間にわたって開かれる。

公式サイト URL：<http://www.advertisingweek.asia/>